学校番号	1009

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	精選　言語文化（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近代以後の文章を学ぶことで「読む力」を向上させるとともに、思いや考えを伝えるための「書く力」を身に付けてください。
・古典の文章からは時代を超えて読み継がれる文章の力と魅力に親しみ、理解を深め自らの世界を広めてください。
・予習復習の課題を出します。必ず取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期テストは学習計画を立て臨むようにしてください。

2　学習の到達目標

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、適切かつ効果的に表現する能力を身に付けようとする。
・他者とのかかわりの中でお互いに伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、論理的に考えたり表現したりすることができるようにする。
・国語の向上や言葉を通しての社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。	言葉を通じて他者や社会に関わり、思いや考えを広げ、進んで読書に親しみ、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。 ［教材］ 『羅生門』 芥川龍之介	a： 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：読むこと［近代以降の文章］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取る。 ［教材］ 『宇治拾遺物語』 児のそら寝	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b：読むこと［古典］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	文語の活用について理解し、叙述を基に人物像を読み取る。 ［教材］ 『宇治拾遺物語』 絵仏師良秀	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：読むこと［古典］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	作り物語に表れた多様な思いを、叙述を基に的確に捉える。 ［教材］ 『竹取物語』 なよ竹のかぐや姫	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b：読むこと［古典］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文章の展開や表現の特色を理解し、学習課題に沿って、作り物語に表れた多様な思いを的確に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
2学期	散文詩を読み、蜉蝣（かげろう）のイメージに託された生命への思いを深く味わう。 ［教材］ 『 I was born 』	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b：読むこと［近代以降の文章］：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで散文詩を読み味わい、学習課題に沿って、詩や題名に込められた作者の思いについて考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

幻想的なイメージを味わい、そこに込められた作者の心情について考える。 ［教材］ 『一つのメルヘン』	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b：読むこと［近代以降の文章］：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んでリズムや形式に注意して詩を読み味わい、学習課題に沿って、それぞれの詩に込められた作者の心情について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
短歌独自の特徴と表現効果を理解し、言葉に込められた情景や心情を読み取る。 ［教材］ こころの鉦―短歌抄	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：読むこと［近代以降の文章］：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：進んで短歌や俳句の特徴や表現効果を理解し、学習課題に沿って、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
俳句独自の特徴と表現効果を理解し、想像力を働かせて句の主題を読み取る。 ［教材］ 秋の航―俳句抄	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：読むこと［近代以降の文章］：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：進んで短歌や俳句の特徴や表現効果を理解し、学習課題に沿って、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
自分の感じたことや伝えたいメッセージなどを、古典的技法に倣って短歌にし、効果的に書く。 ［教材］ 〔言語〕短歌を作る	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b：書くこと：「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：進んで短歌の構成や語句などの表現の仕方を工夫し、学習課題に沿って、自分の感じたことや伝えたいメッセージなどを、古典的技法に倣って効果的に書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
俳句や季語に対する筆者の考え方に注意して、随筆を読み味わう。 ［教材］ 人生初季語〔言語〕	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ｂ：読むこと［近代以降の文章］：「読むこと」において、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c：進んで筆者のものの見方や感じ方を捉えて随筆を読み味わい、学習課題に沿って、俳句や季語に対する筆者の考え方を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	耳から入ってきた言葉との出会いについて書かれた随筆を、具体例に注意して読み取る。 ［教材］ 耳覚めの季節〔言語〕	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：読むこと［近代以降の文章］：「読むこと」において、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c：進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、筆者の「耳覚め」についての体験や考えを読み取り、筆者の思いについて考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ［教材］ 訓読の基本	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b：読むこと［古典］：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。 ［教材］ 故事成語―三編	a：古典の世界に親しむために作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b：読むこと［古典］：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで訓読のきまりを理解し、学習課題に沿って、故事成語の元になった話を読み、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	故事成語の由来を調べ、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 ［教材］ 〔言語活動〕故事成語の由来と意味を調べる	a：故事成語の由来を調べ、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 b：書くこと：課題に応じて調査したうえで、要点をまとめる。 c：故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3学期	軍記物語特有の表現に注目しながら、登場人物の描かれ方を読み取る。 『平家物語』 木曽の最期	a：物語の中の特徴的な語句を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにしている。 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり古典特有の表現などについて理解している。 b読むこと［古典］：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：作品に興味をもち、登場人物の人物像や文体の特徴をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。 ［教材］ 『伊勢物語』 芥川	a：古典の世界に親しむために、古典を読むのに必要な文語のきまりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ：読むこと［古典］：「読むこと」において、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c：進んで歌物語の特徴や表現の仕方について理解し、学習課題に沿って、各章段に描かれた内容を的確に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	表現の特色を踏まえて、作品に込められた意図を考える。 ［教材］ 『土佐日記』 門出	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b：読むこと[古典]：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで本文の表現の特色を理解し、学習課題に沿って、作品に込められた意図を考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと（古典）　…　（　４０　）時間

・読むこと（近代以降）　…　（　２０　）時間